

長期休暇中の情報セキュリティ

1.行楽等の外出前や外出先での SNS 投稿には十分注意しましょう。



長期休暇中には、家族や友人との旅行やイベントへの参加など、普段ではできない予定を立てる方も多いのではないのでしょうか？旅行やイベントで盛り上がって、写真や動画を SNS に投稿する機会も増えるでしょう。以下の注意点に気をつけて楽しい休暇にしてください。



①投稿のタイミング

自分の状況をタイムリーに SNS に投稿する行為は、自分の居場所を全世界に向け発信していることと同じです。内容によっては、悪意のある第三者に居場所が特定されたり、家が留守だと知られ、新たな被害が発生する可能性があります。

位置情報機能を有効にした投稿や、旅行先・イベント先に関する投稿・画像は、時間差をつけて投稿するなどの注意が必要です。

②投稿内容

自分の投稿が炎上の発生源となってしまう可能性があることを忘れてはいけません。自分は炎上と無縁だと思ったり、自分では炎上の心配がないと思う投稿も、受け手によっては不快・不適切と捉えられてしまう可能性もあります。



一度炎上した投稿はものすごい速度で拡散され、元の投稿を削除しても、炎上の収束はできません。恐れるべき事態は、投稿した内容を、第3者がスクリーンショット等で保存し、SNSへ投稿・拡散されてしまうことです。自身の投稿を削除したとしても、第3者の投稿はWeb上から削除されず、残り続けてしまいます。

プライベートでSNSを利用する場合も、SNSに投稿する文面や画像、動画は、第三者が見ても不快感を覚える内容ではないか一度見直すなど注意を払いましょう。